

正味財産増減計算書

令和5年1月6日から令和5年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	0	0	0
特定資産運用益	0	0	0
受取入会金	0	0	0
受取会費	0	0	0
事業収益	25,000	0	25,000
研修会参加費	25,000	0	25,000
受取補助金等	0	0	0
受取負担金	0	0	0
受取寄付金	4,594,993	0	4,594,993
受取寄付金	4,594,993	0	4,594,993
為替差益	0	0	0
雑収益	5,000	0	5,000
雑収益	5,000	0	5,000
経常収益計	4,624,993	0	4,624,993
(2) 経常費用			
事業費	19,700	0	19,700
諸謝金	16,000	0	16,000
委託費	3,700	0	3,700
管理費	692,002	0	692,002
委員等報酬	320,000	0	320,000
旅費交通費	3,864	0	3,864
通信運搬費	52,876	0	52,876
消耗品費	10,572	0	10,572
印刷製本費	18,730	0	18,730
租税公課	116,270	0	116,270
委託費	167,720	0	167,720
雑費	1,970	0	1,970
経常費用計	711,702	0	711,702
評価損益調整前経常増減額	3,913,291	0	3,913,291
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	3,913,291	0	3,913,291
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益	0	0	0
固定資産受贈益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産売却損	0	0	0
固定資産減損損失	0	0	0
災害損失	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	3,913,291	0	3,913,291
当期一般正味財産増減額	3,913,291	0	3,913,291
一般正味財産増減額	3,913,291	0	3,913,291
一般正味財産期首残高	0	0	0
一般正味財産期末残高	3,913,291	0	3,913,291

(単位：円)

科	目	当 年 度	前 年 度	増 減
Ⅱ	指定正味財産増減の部			
	受取補助金等	0	0	0
	受取負担金	0	0	0
	受取寄付金	0	0	0
	固定資産受贈益	0	0	0
	基本財産評価損益等	0	0	0
	特定資産評価損益等	0	0	0
	一般正味財産への振替額	0	0	0
	当期指定正味財産増減額	0	0	0
	指定正味財産期首残高	0	0	0
	指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ	正味財産期末残高			
	正味財産期末残高	3,913,291	0	3,913,291

貸 借 対 照 表

令和 5 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	4,227,717	0	4,227,717
未収会費	35,000	0	35,000
流動資産合計	4,262,717	0	4,262,717
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(3) その他固定資産			
固定資産合計	0	0	0
資産合計	4,262,717	0	4,262,717
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	349,426	0	349,426
流動負債合計	349,426	0	349,426
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	349,426	0	349,426
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
(2) その他一般正味財産	3,913,291	0	3,913,291
一般正味財産	3,913,291	0	3,913,291
正味財産合計	3,913,291	0	3,913,291
負債及び正味財産合計	4,262,717	0	4,262,717

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

該当ありません。

2. 重要な会計方針

消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

3. 重要な後発事象

該当ありません。

4. その他

該当ありません。

別紙2 2022年度決算報告決算・予算に関する説明（事務局より）

「正味財産増減計算書（令和5年1月6日から令和5年3月31日まで）」関係

● (1) 経常収益 受取寄付金

2023年2月28日に解散した広島県精神保健福祉士協会からの寄付（現金、預貯金）となります。

● (1) 経常収益 雑収益

未納会費（2021年度年会費）の納入分となります。

● (2) 経常費用 事業費 委託費

研修開催時に用いた「Peatix」（イベント管理、グループ運営サービス）の手数料です。

● (3) 経常費用 管理費 租税公課

一般社団法人設立に必要な法定費用（定款認証手数料、登録免許税（収入印紙）、定款謄本取得代金）、登記簿謄本取得代金、印鑑証明書取得代金などが「租税公課」の内容となります。

● (3) 経常費用 管理費 委託費

一般社団法人設立の手続きを依頼した司法書士費用(163,730 円)、文書発送作業を委託している事業所への手数料となります。

監査報告

2022 年度事業年度の事業報告、計算書類、これらの附属明細書、その他理事の職務の執行の監査について、次のとおり報告します。

1 監事の監査の方法及びその内容

監事間の協議により、監査方針を定めた上で、各監事が分担して、必要な調査を行い、その結果を監事間で協議して、監査を実施しました。

具体的には、当法人の理事等から、職務の執行状況等について定期的に報告を受け、また、随時説明を求めました。その上で、会計帳簿、会計書類、重要な決裁文書及び報告書を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の遂行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実
は認められません。

(2) 計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

2023 年 5 月 18 日

一般社団法人広島県精神保健福祉士協会

監事 奥 崎 真 理 

監事 金子 努 